POST CARD

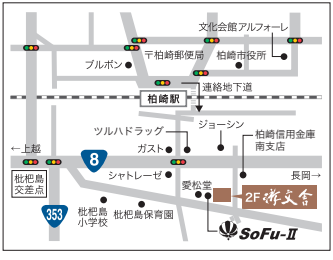
stamp
here

北方文学を彩った作家たち展

11月8日(土)～13日(日) 11:00～16:00 ※普段と開館時間が違うのでご注意ください

「北方文学」は、1961年創刊の新潟県を代表する文学同人誌で、63年の歴史を刻んできました。このところ文芸季刊誌「季刊文科」や「文芸思潮」などに作品が転載され、「図書新聞」や日本文藝家協会の『文藝年鑑』に取り上げられるなど、全国的にも注目される雑誌となっています。

長い歴史の中で様々な作家たちが表紙絵やカットを描いて雑誌を彩ってきました。日本の抽象画を代表する画家・故上野憲男さんもその中に含まれます。最近の4人の作家の作品や表紙絵原画を紹介します。

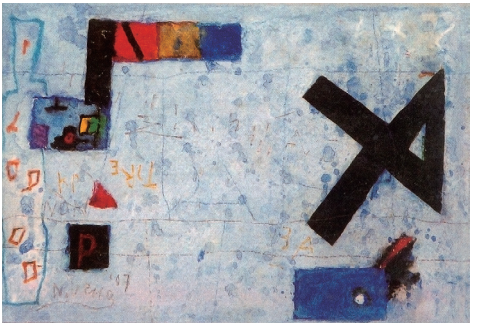


文学と美術のライブラリー 琢文舎

〒945-0822 柏崎市穂波町1番25号 穂波第2ビル２Ｆ

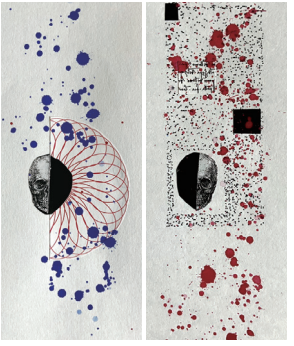
Tel.0257-32-1238 共催／北方文学会、玄文社

北條 佐江子《氷の期(とき)》



上野 憲男《冬の旅人》

佐藤 伸夫《海からのおくりもの》



霜田 文子 89号カットより